

投稿規定および入退会について

2022年3月1日 改定

【一般事項および入会について】

1. 本誌への投稿は、共著者も含めて耳鼻咽喉科展望会の会員に限ります。
2. 入会を希望する場合、ホームページ画面「入会申込方法」よりお申込み下さい。入会金は1,000円、年会費は8,000円です。入会申込書と会費振込の確認をもって入会とさせて頂きます。(退会手続きは別項)。
3. 原稿は、他誌に未発表のものに限ります。
4. 原稿の採否および掲載欄は編集部に一任して下さい。
5. 投稿にあたっては、以下の要綱等を遵守して下さい。

【執筆要綱】

1. 原稿は、和文または英文とします。
2. 原稿は定められたテンプレートを使用して作成して下さい。テンプレートは耳鼻咽喉科展望ホームページ(<http://www.jibitenbou.gr.jp/>)からダウンロードできます。図(写真を含む)・表は本文とは別ファイルで提出して下さい。
3. 1頁目(表紙)には、題名、略題(15字前後)、著者名(共著者)、所属、連絡先(住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス)を明記して下さい。著者名(原著者および共著者)には、ふりがな(ひらがな、氏名の後ろ)をつけて下さい。
4. 2頁目には、200字以上500字以内で要旨(和文)を記載して下さい。要旨のあとにキーワード(日本語)を3~5語明記して下さい。
5. 和文原稿の場合には、外国人名や和訳しにくい用語を除き、内容は全て和文での記載を原則とします。
6. 参考文献について
主要なもののみとし、本文中においては該当箇所の右肩に順次片括弧で番号をつけ、参考文献の欄にはその番号を引用順に列挙して下さい。記入様式は以下を参考にして下さい。
 - ・原著の場合
文献番号)著者氏名:題名.掲載誌名(略称)卷:通巻頁,発行年(西暦).
(例) 1) 山本和央, 宇田川友克, 谷口雄一郎, 他:耳硬化症に対する再手術例の検討. 耳展 56: 238-244, 2013.
2) Omura K, Nomura K, Aoki S, et al: Resection of inverted papilloma in nasal cavity with transseptal access and crossing multiple incisions minimizes bleeding and reveals the tumor pedicle. Auris Nasus Larynx 47: 410-414, 2020.
 - ・単行本などの場合
文献番号)著者氏名:題名.書籍名, 編集者名:発行社名, 発行地, 発行年(西暦), 頁.
(例) 3) 宇田川友克:耳鼻咽喉科学的症状. ファブリー病 UpDate 改訂第2版, 衛藤義勝, 大橋十也 編:診断と治療社, 東京, 2021, 104-107.
4) Costerton JW, Stewart PS: Biofilm and device-related infections. Persistent Bacterial Infections, Nataro JP, Blaser MJ, Cunningham-Rundles S (eds): ASM Press, Washington, 2000, 423-439.
7. 英文抄録について
英文抄録(200~250語)を添付して下さい。3~5語のkey word(日本語と同一)を付記して下さい。掲載が決定された場合、当編集委員会の定める校閲を行います。校閲料は筆者負担となります。
8. 図(写真を含む)表について
① カラー印刷を希望しない場合にはモノクロームで作成してください。また、そのまま製版できるように明確に作成して下さい。

- ② Microsoft PowerPoint, Microsoft Excel, Microsoft Wordなどの汎用的なアプリケーションソフトで作成して下さい。
- ③ 一つの図に複数の写真がある場合, a, b, cなどの記号を入れて下さい。
- ④ 一連の通し番号(図1, 図2, 表1, 表2など)およびタイトルをつけて, 1ページに1つの図を配置して提出して下さい。
- ⑤ 病理組織写真などを用いた図にはスケールバーを図中に挿入して下さい。また染色法も図の説明文中に明記して下さい。
- ⑥ 図表でカラー掲載を希望する場合はその旨を原稿内に明記して下さい。カラー掲載分の実費は筆者の自己負担となります。

9. 図の説明について

図はタイトルのほかに説明を付け, 引用文献欄の後に記載して下さい。

【投稿方法】

論文の投稿は電子投稿審査システム ScholarOne Manuscripts (<https://mc.manuscriptcentral.com/jiten>) から行って下さい。耳鼻咽喉科展望のホームページからもアクセスが可能です。

【個人情報について】

- 1. 個人を同定しうる顔写真や画像等を掲載する場合には, 本人特定ができないような工夫を施し, さらに本人あるいはその保護者の承諾を必ず得て下さい。
- 2. 本文中の日付の表記は避け, 「○日後」などの表現方法にして下さい。

【倫理関連について】

原稿作成にあたっては, その内容の倫理性に十分配慮して下さい。

- 1. ヒト(人間)を対象とする医学的(実験的および臨床的)研究は「ヘルシンキ宣言」および研究実施機関の倫理規程を遵守するとともに, 内容に応じてインフォームド・コンセントを明記して下さい。症例報告においても, 必要に応じて同様に対応して下さい。
- 2. 動物実験については, 「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針(文部科学省)」もしくは「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」かつ各研究実施機関の機関内規程を満たして下さい。
- 3. 上記1, 2について, 各施設内の倫理委員会の承認のもとに行われた場合, そのことを明記するとともに承認番号等を記載して下さい。

【利益相反について】

著者は論文内容に影響を及ぼす可能性のある, 報酬・助成金・寄付金・特許・株式の保有やその他の援助(機材提供や施設使用などを含む)のある場合, 末尾にその概要を記載して下さい。

利益相反がない場合でも, 利益相反に該当する事項がない旨を記載して下さい。

【著作権について】

掲載された論文の著作権は, 耳鼻咽喉科展望会に属します。

著作権法に基づき, 他の刊行物からの全部または一部の転載や, 改変しての使用は必ずあらかじめ著作権者の許諾を書面で得てから行って下さい。その際の論文中の出典記載法に関しては著作権者の指示にしたがって下さい。

論文内容が第三者の著作権を侵害し, 第三者に損害を与えた場合は, 執筆者がその責任を負うものとします。

【校正について】

学術論文の校正は著者校正を原則としますが, 雑誌統一の都合上, 術語などを多少修正することがあります。また各号の表紙に入れる題名は読者への便宜と紙面の都合上, 編集部にて簡略化させていただくことがありますのでご了承願います。

【掲載費について】

1. 原著論文の印刷費は、刷り上がり 4 頁までを耳鼻咽喉科展望会が負担します。それ以上になる場合は、超過分が著者負担となります。超過頁料は 14,000 円／頁です。
2. カラー印刷を希望する場合には、カラー印刷代は著者負担となります。
3. 別刷は有料となります。別刷を希望する場合には、著者校正の際にお申込みください。
4. 英文抄録の校閲料は著者負担となります。

【オンラインジャーナルについて】

耳鼻咽喉科展望掲載後 1 年を経過した論文は、独立行政法人科学技術振興機構 (J-STAGE) が運営する論文データベースに公開されます。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/orltokyo/-char/ja>

【退会について】

退会手続きは書面または E-mail に「氏名、所属、退会理由、年月日」を明記し、下記連絡先へお送りください。なお、年会費の未納分がある場合は、未納分全額の振込を確認した後に退会の手続きが可能となります。

【連絡先】

〒 602-8048 京都市上京区下立壳通小川東入
中西印刷株式会社内
「耳鼻咽喉科展望」編集事務局
TEL: 075-441-3155 (平日 9:00-17:00)
FAX: 075-417-2050
E-mail: jiten-editorial@nacos.com
耳鼻咽喉科展望ホームページ : <http://www.jibitenbou.gr.jp>